
カタチノナイモノ

ミリオンダラー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カタチノナイモノ

【Nコード】

N2217J

【作者名】

ミリオンダラー

【あらすじ】

心のままに感じたままに

詩のような字の羅列ですが

読んでくださる皆様方に

気持ちが伝わればさいわいです

愛した貴女へ 序曲

く近くにいる貴女へく

こんなに近いのに

こんなにも遠く感じる

こんなにもどかしい事があるだろうか？

手が届く所までいるのに

手を出す事ができない

貴女の目に

僕はもう写ってないのだろうか？

くカケタモノく

貴女はいつか言ってたね

私はダメな女だって

いいところが一つもないダメな女だって

それでいいじゃないか

君は君だから

他人にあつて君に無いものはたくさんあるかもしれない

でも、君にあつて他人に無いものもたくさんあるだろう

そこがカケテイル貴女だから

僕はこんなにも愛したんだよ

くとてもとても悲しい話だけどとてもとても強くなれる話

とてもとても悲しい

貴女を失ってしまった事が

とてもとても悲しい

貴女はもう、僕の前で微笑んではくれないんだね？

とてもとても悲しい

僕は、貴女にいくつの涙を流させたのだろうか？

自分を責めないでと貴女は言っただけど・・・僕は・・・

とてもとても悲しい

僕はもう・・・貴女のそばにはいられないんだね？

でも・・・でも・・・

そんな貴女がいてくれたから、僕はこんなにも成長できた

貴女がいてくれたから、今の僕はいるんだ

とてもとても悲しい話

だけど

とてもとても強くなれる話

く暗闇の中での小さな奇跡く

暗い・・・

真っ暗闇・・・

自分が今、どこにいるのかすらわからないくらいの闇の中

どうにか抜け出さなくて進んでも、何も見えなくて変わらない・・・

かといって進まなかったら、何も変わらない・・・

どっちにしたって何も変わらない・・・

ただ一つ言えるのは、自分はココがキライなんだ

だから、抜け出したくて・・・助け出してほしくて・・・

そんな時、貴女は現れた

それは小さな奇跡

真っ暗闇の、地獄のような所で

貴女はそつと手を差し伸べてくれた

それは小さな奇跡

僕は暗闇の中

小さいけど暖かい

光を見つけた

F i n

前向きに頑張る臆病な僕へ 序曲

くずぶ濡れた金曜日

目標に向かって努力する

時に人は、その行為を笑い飛ばす

無駄な努力だと、どうせ無理だと

そんな事、やってみなければわからないと君は言った

僕は君に何もしてやれない

だけど

ここで君の頑張りを見守る事はできる

諦めるな、君の頑張りは決して無駄にはならないさ

僕はここで君の姿を目に焼き付けよう

たとえば、途中で雨がふったとしても・・・

僕と君がずぶ濡れになった

とある曇った金曜日の話

く天邪鬼な僕へく

子供な僕は

君を突き放したね

もう、かかわらないでくれと叫んだね

違うのさ

本当は違うのさ

でもね・・・でもね・・・

天邪鬼で強がりな僕は

ちっばけなプライドのために

貴女というとても大切な者を遠ざけたのさ

く前向きに頑張る臆病な僕へく

諦めない、諦めないと思い続けて

僕は貴女を追い続けた

でもね

貴女にふさわしい人が現れたら、僕はどうしたらいいんだろうね？

貴女の幸せのため、僕は身をひくよ

貴女の幸せが、僕の幸せだから

きっとそう言うだろう

上辺だけの、嘘っぱちさ・・・

そんなに僕は前向きじゃない・・・

そんなに僕は強くない・・・

臆病な僕は、貴女のためだけに

今を前向きに頑張っているのだろう

i
n

薄汚い僕への鎮魂歌〜レクイエム〜

く僕の気持ちく

素直に言おう・・・

僕は君に幸せになってほしい

だから素晴らしい相方に出会えることを望んでいるよ

違うだろ？

幸せになってほしい・・・違う・・・

幸せにしたい・・・

確かに、君の幸せを望んでいる僕だけど

相方が現れてほしくない、と思う薄汚い僕がいる

本当に・・・僕は下らない奴だ・・・

く笑って明日を迎えよう

どんなに辛くても

どんなに悲しくても

いつかきつと笑顔で笑える日が来るさ

最初は作り笑いでもいい

いつか自然に笑える日が来ると思うから・・・

笑って明日を迎えたいから・・・

笑顔が込みあがれば、元氣も湧いてくるさ

なんてったって

笑顔は元氣の特効薬だからね

くひまわりく

この前、お日様みたいな花を見かけた

そいつは、お日様が西なら西向いてて

東なら東を向いてた

風が強い日も

雨の日も

花のくせに威風堂々としてた

俺も

コイツ見たいに

前向きに頑張ってみよや

F
i
n

今を頑張るべきなんだDC〜ダ・カーボ〜

〜戸惑い〜

何してるんだろう？

と、時々思う僕がいる

後悔をしないようにと、頑張る僕だけど・・・

時々自分が滑稽に思える

何をしている？

何を目指している？

でも、ここで諦めたら・・・

貴女を諦めたら・・・

僕は自分を許せなくなるだろう・・・

く今を頑張るべきなんだく

考える・・・

貴女の幸せは何処にある？

僕にある？

アイツにある？

・・・考えても無駄なんだろう

どんな答えが出たとしても・・・

今を頑張る僕に

未来さきの事なんて関係ないのだから・・・

～DC～

戸惑い、迷い、そして諦めそうになる・・・

そんな事は、誰にでもある日常茶飯事

そこであなたはどつする？

潔く諦める？

泥まみれになっても追い続ける？

僕は・・・

最初に決めたことを曲げる気が無いのさ

戸惑い、迷い、諦めそうになったら

初心を思い出す

そして、やっぱり頑張るべきなんだ、と信じる

諦めて、後悔して泣くくらいなら

やれるだけやって、ボロボロになって泣いてやるぞ

滑稽・・・

誰も見ていない舞台で、僕はなぜ陽気に笑う？

見てほしい・・・

気付いてほしい・・・

貴女のためだけに、僕は踊っている

滑稽なピエロだと、笑い飛ばす奴もいる

でもね

貴女が少しでも見てくれるなら

滑稽なピエロも踊り続ける事ができるのさ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2217j/>

カタチノナイモノ

2011年1月15日23時14分発行